

ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース 「現地企業見学体験会」

2024 年度 実績報告書

開催時期: 2024年9月18日(水)~9月20日(金)

概 要

今年度初めて、全国の薬学・理工系学部の大学生・大学院生を対象に、富山県内での製薬企業見学などを行う「現地企業見学体験会」を開催しました。ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コースのオンライン講座受講者から選抜された23名(県外大学16名、県内大学7名)が参加しました。

本見学体験会では、集合研修、参加学生との交流会、「薬種商の館 金岡邸」の見学、2コースに分かれて製薬企業の見学を通じて、「薬都とやま」の歴史を学び、県内製薬産業への理解を深め、今後の進路を考える機会となり、将来の医薬品産業を担う人材の育成・確保に取り組んでいます。

プログラム

日程	内 容	
初日	○集合研修・・・国内製薬業界、富山県の医薬品産業の振興などの講義	
	製薬企業紹介(4 社)、オリエンテーション	
	○参加学生との交流会	
2日目	○県内製薬企業見学(1日目)、○「薬種商の館 金岡邸」の見学	
	A コース・・・陽進堂ホールディングス株式会社	
	Bコース・・・東亜薬品株式会社	CALL COMMENT
3日目	○県内製薬企業見学(2日目)	A WINTER
	A コース・・・ダイト株式会社	
	Bコース・・・・富士フイルム富山化学	



集合研修



知事と学生との交流会

製薬企業見学では、会社概要の説明のほか、研究開発や製造、品質管理の現場を見学し、県内製薬企業の優れた製剤技術等に接するなど貴重な体験ができました。また、若手社員との座談会では、和やかな雰囲気のもと日頃の業務内容や仕事のやりがいなど活発な質疑応答が行われました。



企業での会社概要説明



製造部門の見学



金岡町の見学

品質管理部門の見学



若手社員との座談会

参加学生(23名)

公立千歳科学技術大学(2)、秋田県立大学(1)、立教大学(1)、横浜市立大学(2)、**富山大学(3)**、**富山県立大学(4)**、金沢大学(1)、京都工芸繊維大学(2)、大阪大学(2)、神戸大学(1)、奈良先端科学技术大学院大学(2)、鳥取大学(1)、徳島大学(1)

参加者からの声

製薬産業への理解が深まり、今後の進路を考えるよい機会となっています

<1 集合研修について>



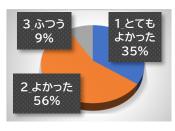
- ・製薬企業や富山についての説明だけでなく、就職活動全体に関わってくるような話を聞くことができた。オンデマンドよりも身に染みて学習できた。
- ・森事業責任者の講話から**富山が薬の一大拠点になるのではないかと感じるくらい** に熱い思いが伝わってきた。富山で仕事に就くのも魅力的に感じた。
- ・富山県がいかに県全体で創薬・育薬に力を入れているか知ることができた。また社会 人になって活躍するための心構えができた。

く2 参加学生との交流会について>



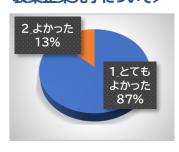
- ・企業の方や NPE の方など様々な人から話を聞けて、就職活動に限らず、様々な視点の参考になった。
- ・料理が美味」く、他大学の方とも交流でき、有意義な時間になった。
- ・食事をしながらリラックスして自分たちと企業の方に話せた。企業の方の人柄も知れてよかった。 知事がいらっしゃったのはとても驚いたが、話が上手で楽しく和やかになった。

<3 金岡邸見学について>



- ・**漢方薬について学べることは非常に貴重な体験**。実物を見るのは重要だと再認識した。
- ・企業見学が最大の目的だったが、**初めて富山を訪れたため、観光としても楽しむことができた。「富山と言えばくすり」になったきっかけが掴めた。**
- ・薬の歴史など見る機会が今までなかったので、とても楽しい時間を過ごせた。

く4 製薬企業見学について>



- ・先輩社員と直接話ができて本当によかった。企業の情報をたくさん聞いて、未来の 進路としていい参考になった。
- ・全行程バス移動であることが負担がなくてよかった。企業を実際に見学させていただく 機会はそう多くないので、新鮮に見れた。
- ・実際に作業着を着て、研究施設や工場に入ることで、間近で見学できた。作業着の着方など、基本的なことから学ぶことができて、勉強になった。

< 5 県内製薬産業の印象(今後の将来の考え)について>

- ・富山の薬のイメージはもともとあったが、**今回企業の方やくすりコンソの人たちと会話することで、その強みや本当に薬産業** に力を入れていることが理解できた。
- ・将来は地元で就職したいと考えていたが、製薬業界で就職するならば、富山はとてもよいと感じた。
- ・県全体で医薬品産業を盛り上げていることや各企業がそれぞれの強みを生かして医療に貢献しようとしている姿勢を体感することができた。今後の進路は製薬企業を中心に進めていく予定だが、富山で就職したいという思いが強まった。

<6 全体的な意見について>

- ・普通のインターンでは絶対に受けないであろう業種を見れて、非常に面白かった。**製薬企業2社を見れたことで、各社の個性も感じられて価値ある体験ができた。**
- ・すべての過程に学びがある企画だった。交通費や宿泊費を援助してくださったり学生にとって優しすぎるくらいだと思う。
- ・製薬産業における研究開発だけでなく、製造、品質管理などの重要性も学ぶことができた。



「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム人材育成事業実行委員会 (富山県/国立大学法人富山大学/公立大学法人富山県立大学/一般社団法人富山県薬業連合会) 富山県富山市新総曲輪 1-7 富山県庁 電話: 076-444-3943